

# アンダーフレームキット 取扱説明書

製品番号 06-00-0017

適応車種	クロスカブ 50 (AA06-1000001 ~)
	クロスカブ 110 (JA45-1000001 ~)
	(JA60-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎オイル交換時にはアンダーガードを取り外す必要があります。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種に合った純正サービスマニュアルを用意して下さい。

◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。

他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。(JA10-4000001 ~のクロスカブには使用出来ません。)

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は飛び石等障害物からエンジンを保護する物で、走行中に岩等の固定物への衝撃からエンジンを守る物ではありません。

その様な大きい荷重をかけた場合、クランクケース及び部品の破損に繋がる可能性があります。

◎車両及び部品の個体差でホルダー COMP. とフロントカバーが接触する場合があります。特に問題無いレベルですが、干渉が気になる場合フロントカバーの干渉部を加工して対処して下さい。

◎パーツによりタップ部は塗装の膜厚が載っており、ボルト類を取り付ける時にボルトの挿入に抵抗があり作業性が悪くなる場合があります。予めご了承下さい。

## ～特徴～

○クランクケース保護とフレーム補強を兼ね備えたアンダーフレームに、着脱式のアンダーガードを加えたキットです。

○フレームはスチール製で車両カラーを問わない、半艶ブラック塗装としております。

○クロスカブ 50/110 をトレッキングスタイル風にアレンジ出来、悪路走行時に干渉物が直接エンジンに当たる事から保護します。

○ノーマルマフラー及び弊社製の全てのマフラーと同時装着が可能です。

**⚠ 注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

■岩等の固定物へアンダーフレームで車両を支える様なトライアル走行的な使用は出来ません。

（衝撃からクランクケース及び部品の破損の原因となります。）

**⚠ 警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

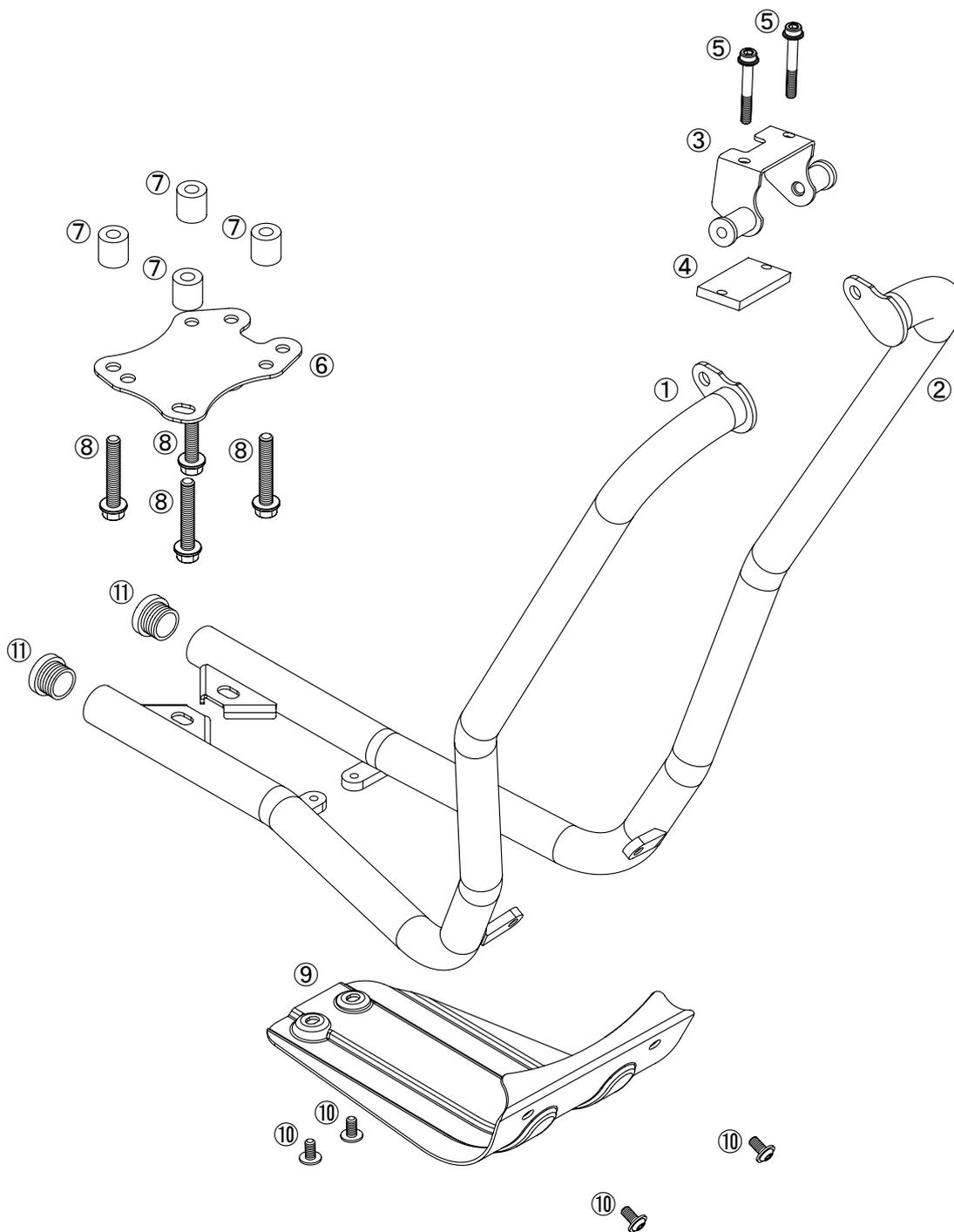
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。



番号	部品名	個数	リペア品番
1	パイプ R COMP.	1	_____
2	パイプ L COMP.	1	_____
3	ホルダー COMP.	1	00-05-0196 (⑤スクリュー付)
4	クランプ	1	
5	フランジソケットキャップスクリュー 6x45	2	00-00-0553 (2ヶ入り)
6	アタッチメント	1	00-06-0209 (⑦カラー / ⑧ボルト付)
7	カラー 8.5x18x19	4	00-06-0208 (4ヶ入り)
8	フランジボルト 8x40	4	00-00-0197 (4ヶ入り)
9	アンダーガード	1	00-00-2109
10	フランジボタンヘッドスクリュー 6x8	4	00-00-0479 (2ヶ入り)
11	パイプエンドキャップ	2	00-06-0184 (2ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

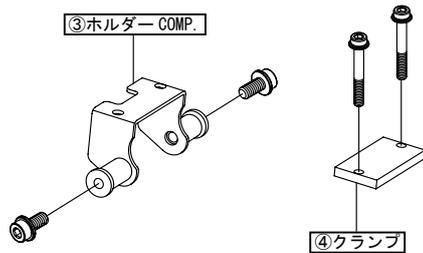
◎取付け要領の写真及び図は JA45 と JA60 が混在しています。予めご了承下さい。

○センタースタンド又はメンテナンススタンドを使用し、車両を安定させます。

⚠警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

○③ホルダー COMP. 及び④クランプのタップ部には塗装膜厚が載っています。取り付け前に一旦、同サイズのボルトをパーツのタップ部に挿入させる事で、取り付け時の作業性が向上します。

※ネジ山の破損に注意し挿入して下さい。ボルト挿入は3～5回転程度で十分です。



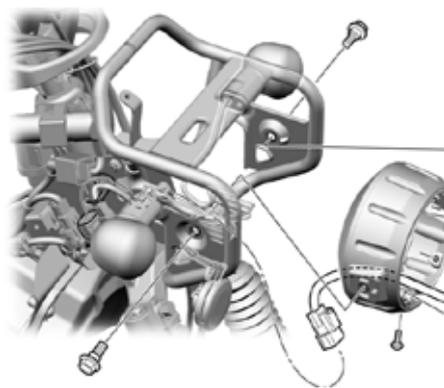
○ハンドルポストフロントカバーを取り付けているスクリーン2本を取り外し、ハンドルポストフロントカバーを取り外します。



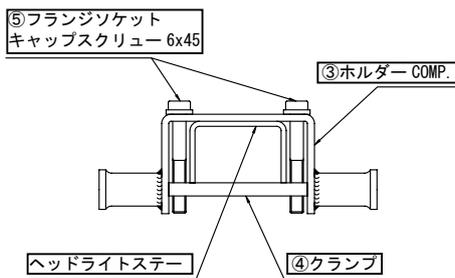
○フロントカバーを取り付けているスクリーンを外し、フロントカバーを取り外します。



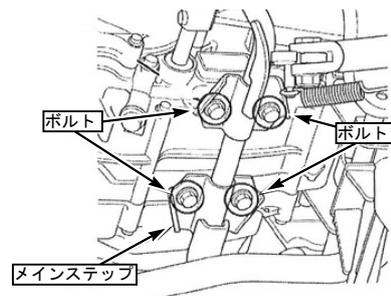
○ヘッドライトステーとヘッドライトケースを止めているボルト2本を取り外し、ヘッドライトを取り外します。



○ヘッドライトステー下部にキットの③ホルダー COMP. の切り欠き部を車両後方に向け、ヘッドライトステーをキットの④クランプで挟み込む様に取り付け、⑤フランジソケットキャップスクリーン6x45を用いて取り付け仮締めします。



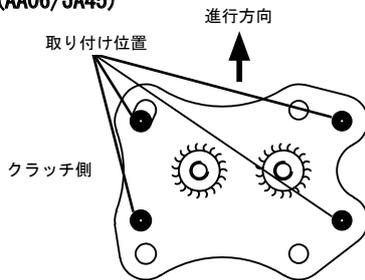
○メインステップの4本のボルトを取り外します。



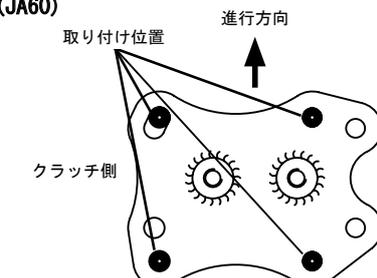
○⑥アタッチメントを下記図位置(黒●)にメインステップ、⑦カラー、⑥アタッチメントの順に⑧フランジボルト8x40を用いて取り付け締め付けます。(型式によりセット位置が変わります。)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト 8x40  
トルク：22N・m (2.3kgf・m)

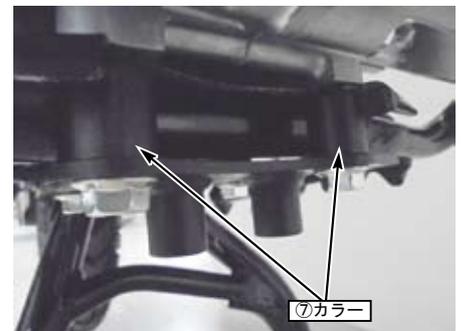
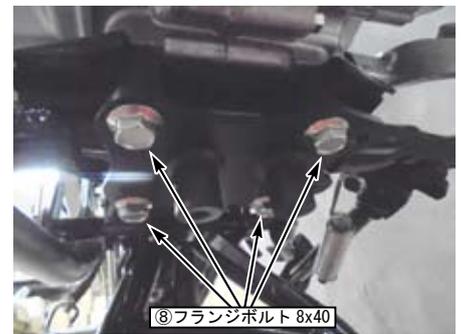
(AA06/JA45)



(JA60)



・車両の下側から見た図



○①パイプ R COMP. 前側のステーと③ホルダー COMP. のボス部にメインステップを取り付けてあった純正ボルトを用いて仮締めします。

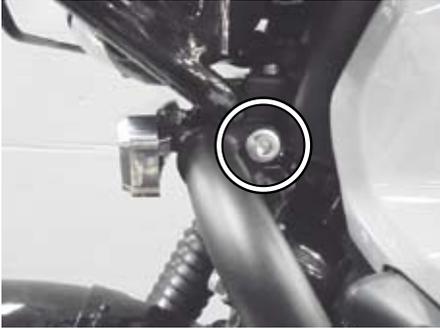


○①パイプ R COMP. 後側のステーと⑥アタッチメントのボス部にメインステップを取り付けてあった純正ボルトを用いて仮締めします。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

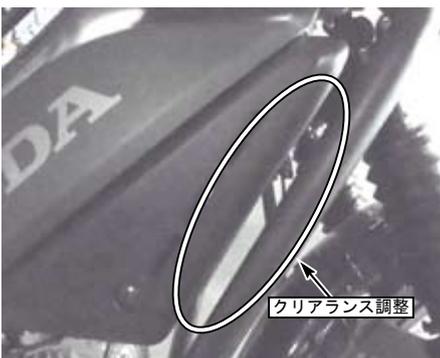
○②パイプ L COMP. 側も同じ様に取り付け仮締めします。



○⑨アンダーガードを⑩フランジボタンスクリュー 6x8 にて①パイプ R COMP. 及び②パイプ L COMP. のステー部に仮締めします。



○①パイプ R COMP. 及び②パイプ L COMP. とシールド等の位置を調整します。



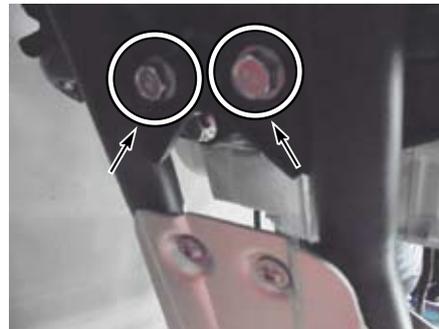
○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. フランジ側の純正フランジボルトを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
純正フランジボルト  
トルク：27N・m (2.8kgf・m)



○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. クランクケース側ステー部の純正フランジボルトを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
純正フランジボルト  
トルク：27N・m (2.8kgf・m)



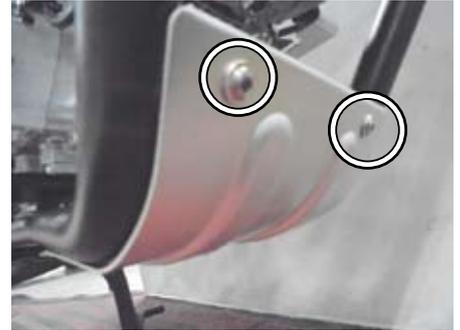
○③ホルダー COMP. の⑤フランジソケットキャップスクリュー 6x45 2本を締め付け、ヘッドライトのハーネスを元の位置に配置します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○⑨アンダーガード部の⑩フランジボタンスクリュー 6x8 を締め付けます。

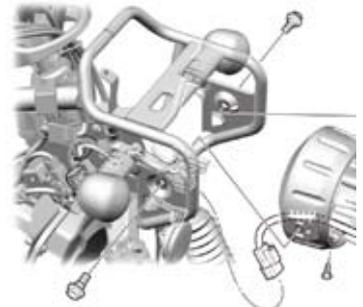
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボタンスクリュー  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



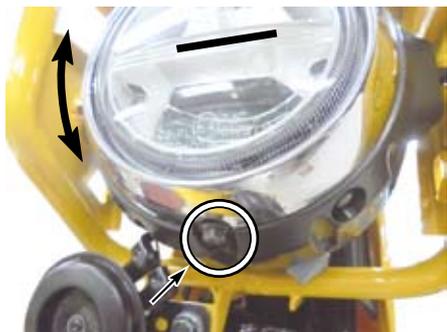
○フロントカバーを取り付け、ハンドルポストフロントカバーを取り付けます。



○取り外しと逆手順でヘッドライトをステーに取り付けます。



○ヘッドライトの光軸を調整します。



○センタースタンドを下ろし、各ケーブル類が走行に問題無いかを確認します。  
ハンドルを左右一杯に切り、ハンドル操作に問題が無いかを確認し、フロントフォークがフルボトム時に②パイプ L COMP. にフロントフェンダーのケーブルガイドの干渉が無いかを確認します。  
ケーブル類ブレーキホース等に無理が掛かっている又はフロントフェンダーのケーブルガイドが干渉する場合、ステアリング操作に悪影響を与える為、ケーブルガイド及びフロントフェンダーのケーブルガイド部を曲げ、位置の調整を行います。  
(特にドラムブレーキの AA06/JA45 はご注意ください。)



写真は (JA45)



写真は (JA45)